



10月27日(月)、まちづくりステーション小名浜において全体会議が開催されました。

講師にいわき市公共交通課交通政策係長薄羽徳和氏、交通政策係技術主任金賀雄太氏をお招きして、「まちなかの域内交通

確保に向けた実証事業（小名浜地区）について」と題して、12月から実施されるコミュニティバスの実証運行について、ご講話いただきました。

まず実証運行には前段として、昨年度、有志による意見交換会や住民ア

A portrait of a middle-aged man with dark hair and glasses, wearing a light-colored button-down shirt. He is smiling and looking directly at the camera. The background is slightly blurred, showing what appears to be an indoor setting with a window.

りステレオにて、市議会議員との懇談会が行なわれた。浜地区選出の鈴木智県議、大友康夫、小上卓也、田頭議と、市民会長、山内事

**10月
体議
全会
まちなかの域内交通確保に向けた
実証事業（小名浜地区）について**

講師をつとめた薄羽氏



た実証事業について」と
12月から実施さ
ニティバスの
について、ご講
ました。

監運行には前段
年度、有志に
交換会や住民ア
ンケートが
あつたことの
説明がありま
した。そこか
ら見えてきた
のは、自家用
車が通勤や買
い物の足とな
り、バスの乗
車人数が減つ
て事業者は減
便、さらには
運行ルートを
限定せざるを
得ないといっ
く現状です。運
転手も不足し
ています。高
齢化社会を迎
えるなか、公
共交通はこの
ような状況に

あり、自分で運転するこ
とのできない交通弱者の
増加が避けられません。
薄葉氏によると、こうし
た問題を受け、主に交通
弱者救済の観点から、今
年度前半に検討会や交通
事業者との協議を何度も
重ね、今冬の実証運行に
至ったそうです。

続けて薄葉氏は小名浜
地区での実証運行の具体
的な内容を説明されまし
た。薄葉氏の説明をまと
めてみます。使用するの
は10人乗りの小型バスで、
鹿島街道の東側と西側の
2系統。東側は岡小名・
湘南台・港ヶ丘方面、西
側は大原・君ヶ塚方面を
運行します。8時台から
16時台にかけて、東側は
5便、西側は4便運行し、
運賃は一律300円（中学生
以上）、予約不要です。「路

「線定期運行」となるので、バスは時刻表に沿つて決まつたルートを走ります。乗りたい時に停留所でバスを待ち、乗車時に運賃を先払いし降車停留所を運転手に伝え着席あとは目的の停留所で降車すればよいわけです。

県議・市議との懇談会

A photograph showing a group of approximately ten people seated around a long wooden conference table in a meeting room. The individuals are dressed in professional attire, including suits and ties. The room features large windows in the background, and there are several informational posters or charts on the walls, suggesting a scientific or technical setting. The lighting is bright, and the overall atmosphere appears formal and focused.

右から小野・馬上市議・鈴木県議・大友・佐藤・田頭市議



22日に福岡振興課・湾課と港で課題をつたので、会でも話された施設の整備され号ふ頭(く)東港とエリアがゾーンの活用や、これから本格的な対策が必要となる交通の問題題、サンマリーナの再整備などに関して、活性化した。発な意見交換が行われまし

県議・市議との懇談会

していくことが望ましい
と思います。

未来の小名浜が様々な
世代が安心して買い物や
外出、病院へ通院できる

まちになり交通弱者とい
う言葉が存在しない便利
で住みやすいまちに育つ
ていくことを期待してい
ます。



設置作業風景

11月22日(土)からアクアマリンパークにて冬のイルミネーションが点灯しました。無数の光がきらめく光のトンネルや巨大ツリーが訪れる人々を幻想的な世界へと誘います。会場は、小名浜ブルーを基調に彩っています。来年1月12日までの毎週末には、キッチンカーがお店しています。また、12月20日には小名浜潮目交流館において、小名浜一中・小名浜二中・小名浜海星高校の吹奏楽部による演奏会、またダンスなどのステージイベントを開催予定です。

あたたかな光に包まれるエリアの中で、キッチングカーーやクラフト販売もあり、子どもから大人

光と音、そして美味しさが揃う冬の小名浜へ、ぜひお出かけください。

今年もアクアマリンパークに
イルミネーション点灯



11月の第3日曜日に本町日曜朝市がポケットパークで開催され、市内各地から出店があり多くのお客様で賑わいました。今回紹介するのは、丸源水産の「縄文干し」です。古代からの製法にこだわり、刺身で食べられる鮮度の良い魚をその日のうちに下処理をし、無添加の調味液に一晩漬け込み、風通しの良い日陰に吊るして干し上げた絶品干物です。店主のおすすめはメヒカリとキンキのかまで、焼くと表面がカリツとして、箸を入れると身



10月の朝市風景



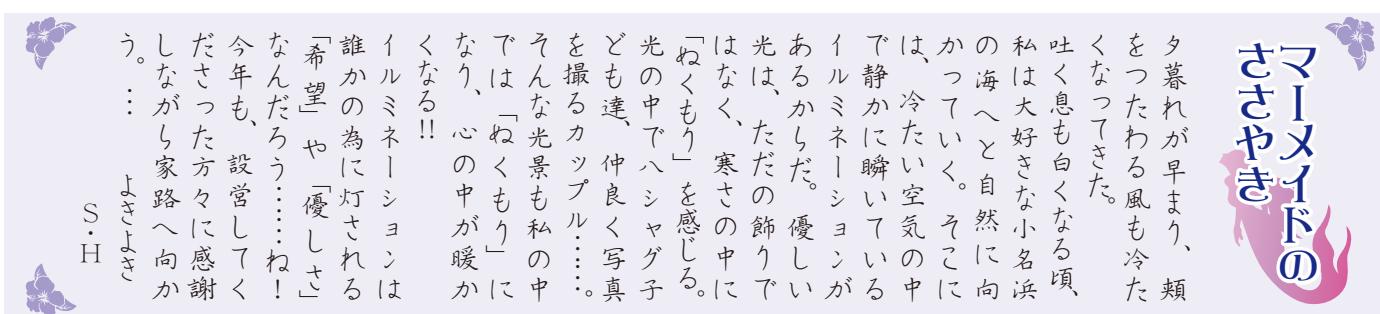
がふわっとしているのが特徴です。人気の骨抜きシリーズは、フライパンにクッキングシートを敷き、身から蒸し焼きにして皮面はふたを開けて焼くことでキレイに仕上がります。

詳しい情報は
QRコード➡



10月の全体会議で行つた「域内交通確保」に向けた実証事業として、12月1日(月)から来年2月20日(金)まで小名浜地区内で

コミニユニティバスが運行します。小型バスにて利用料金は一律300円です。予約不要ですが、乗車前にはルート・時刻表の確認をしてご利用下さい。買い物や通院などの移動にぜひご利用してみてはい



小名浜まちづくり
市民会議とは…

小名浜に住む人、小名浜を心から愛する人、小名浜を輝かせたいと思っている人々が集まり、関係機関・団体と協働で小名浜のまちづくりを進めていく団体です。

人力戦艦!?
汐風澤風
YOUTUBE
配信はつたらから



会員募集

小名浜まちづくり市民会議では随時、会員募集しています。学生さんも、働くお父さんも、子育てに励むお母さんも、年齢は問いません。皆さんと一緒に素敵な未来の小名浜を創りませんか？

年会費 個人会員：3000円 企業会員：30,000円 団体会員：12,000円

お問い合わせ・お申込みは：いわき市小名浜字木町 11-1（まちづくりフェニシヨン小名浜）

TEL : 52-1275 FAX : 52-1415

<http://www.onahama.jp/> E-mail : info@onahama.jp



©小名浜まちづくり市民会議／福島ガイナックス

この広報紙は、小名浜地区行政嘱託員（区長）連合会の御協力により配布しております。